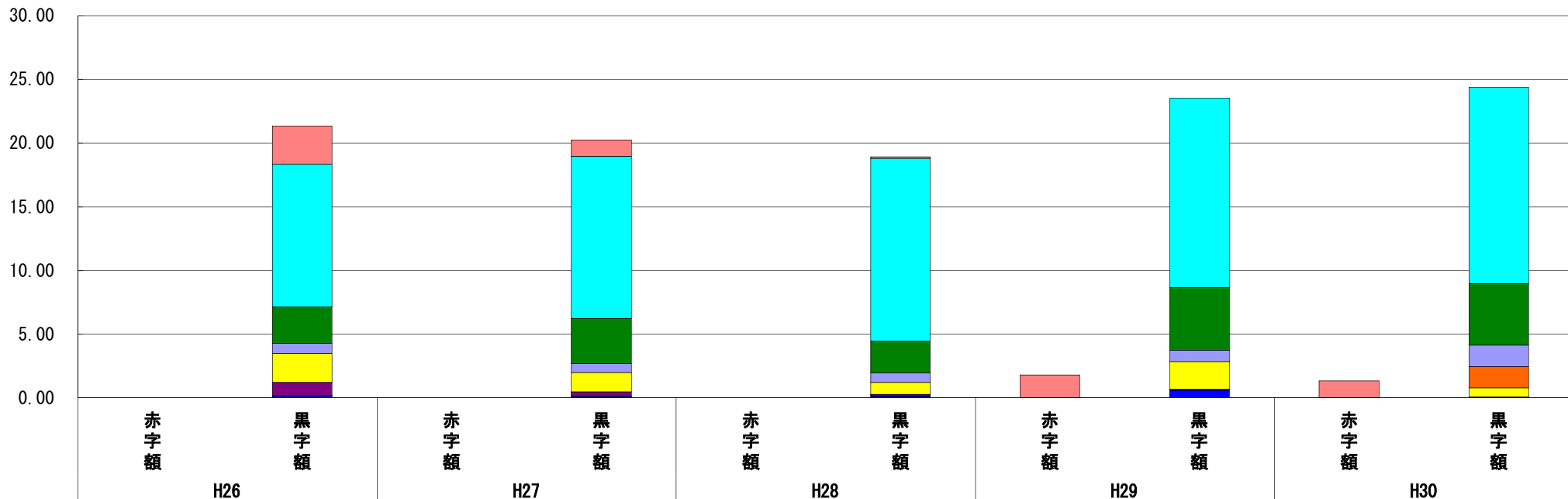


(8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成30年度

岡山県笠岡市

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

会計	年度	H26	H27	H28	H29	H30
笠岡市病院事業会計		3.00	1.30	0.10	▲ 1.81	▲ 1.36
笠岡市水道事業会計		11.17	12.72	14.36	14.87	15.43
一般会計		2.87	3.53	2.48	4.93	4.81
笠岡市介護保険事業特別会計		0.82	0.72	0.77	0.87	1.68
笠岡市下水道事業会計		-	-	-	-	1.68
笠岡市国民健康保険事業特別会計		2.25	1.52	0.91	2.19	0.70
笠岡市土地造成事業特別会計		1.01	0.33	0.13	0.04	0.06
笠岡市後期高齢者医療特別会計		0.03	0.02	0.01	0.00	0.02
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.18	0.12	0.16	0.64	0.02

分析欄

平成30年度は全体では黒字額は前年度より増加している。この主な要因は、水道事業会計、下水道事業会計の増による。赤字額が発生した要因は、病院事業会計が医業収益の減等により大幅な赤字となり資金不足となったことによる。

※平成31年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。